



意見交換会の様子

阿武隈川流域の水防関係者を集め 水防活動に関する意見交換会を開催しました！

阿武隈川流域水防活動に関する意見交換会

福島県と共同開催で意見交換会を開催し、自治体及び消防団（水防団）の方へ「水防災意識社会再構築ビジョンの取り組み」や「水防法の一部改正」等、水防にかかる近年の動向について情報提供を行いました。その後、水防活動に関わる実態の聞き取りや河川管理者への質疑応答を行い、双方の意思統一を図りました。

- 日時：平成29年11月30日（木）15:00～17:00
- 場所：福島市男女共同参画センター4階 大会議室
- 出席者：約30名

＜福島県＞ 土木部河川整備課、県北建設事務所、県中建設事務所、県南建設事務所

＜国交省＞ 福島河川国道事務所

＜消防協会＞ 公益社団法人 福島県消防協会

＜市町村＞ 福島市、郡山市、須賀川市、二本松市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村、浅川町、三春町

…阿武隈川流域の**11市町村**が出席

＜消防団＞ 郡山市、須賀川市、桑折町、国見町

…阿武隈川流域の**4消防団**の団長が出席

主な発言

■自治体・消防団より

- ・台風21号の対応の際、洪水対応タイムラインを運用し、その有効性を実感している
- ・どの自治体でも消防団員が足りていない状況であり、事前に事務方との役割分担について調整する必要がある。

■福島県

- ・HPで河川流域総合情報システムによる情報発信をしている。洪水対応や土砂災害への警戒時に活用されたい。



意見交換（郡山市消防団長ご発言）

福島県内では地域の「消防団」が水防活動を担っています。

今後も「消防団との意見交換会」を継続的に開催し、連携強化に努めていきます。